

小噺・落語入門サロン

■ 前座 (今日の話題・話のネタ) あかね小噺⑨～⑫

落語歳時記シリーズ

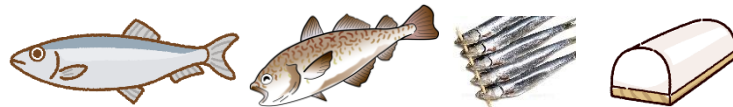


文月（7月）の落語 「権助魚」

旦那に愛人（妾）がいることを疑うおかみさんは、下男の権助に小遣い（一円）を渡し、「旦那の後をつけて行き先を見届けてこい」と命令します。旦那はすぐにおかみさんの企みに気づき、権助を買収。「両国橋で知り合いに会い、隅田川で網打ち（魚を捕る遊び）をして、土産に魚を買って、旦那は湯河原へ行ったと家に報告しろ」と二円の小遣いを与えて口裏を合わせさせます。言われた通り魚屋に寄った権助は、「網で獲れた魚」という無茶な注文をつけて、ニシン、メザシ、蒲鉾（かまぼこ）まで買い込んで家に帰ります。家に帰った権助がおかみさんに事の顛末を報告しますが、家を出てからまだ20分しか経っていないため、辻褄が合いません。不審がるおかみさんに、権助は魚を取り出して説明します。あまりの出鱈目な説明に、おかみさんは「こんな魚が関東一円で獲れるわけないだろ!」と激怒。



それに対し権助は、「一円じゃねえ、旦那に二円（魚代）でもらった」と（落ち）



■ 二つ目 (小咄の稽古)

小ばなしの話し方の基本

⑤間(ま)を入れる

3つの間（時間・空間・人間）

理解させる間・想像させる間・強調する間

この後皆さまの「小ばなし」披露

■ 大喜利

今回も 謎かけ で、お題は「うなぎ」「汗」

次回は2026年8月6日（月）

次回のなぞかけのお題は「花火」「かき氷」